

※受付番号 \_\_\_\_\_

管理者印	担当者印

## 玉 掛 け 技 能 講 習 受 講 申 請 書

ふりがな		生年月日	昭和 平成	年 月 日
氏 名	(印)			(満 才)
住 所	〒 _____  TEL ( )			
玉 掛 補 助 業 務 等 の 従 事	( 該当番号に○を付けて下さい。 )			
	1.	つり上げ荷重1トン以上の玉掛けの補助作業に6ヶ月以上従事		
	2.	玉掛け特別教育終了後、つり上げ荷重1トン未満の玉掛け業務に6ヶ月以上従事		
講 習 の 一 部 免 除 希 望 の 有 無	<input type="checkbox"/>	技能講習の一部免除を希望する方は、必ず左の□欄に✓を記入の上、その資格を有することを証する書面(修了証等のコピーで可)を添付すること。		
事 業 主 証 明 欄	上記の経験年数等が相違ないことを証明します 事業所名 所在地 代表者名 (印) T E L			

※本人確認事項記入欄 (講習機関記入欄)	1. 自動車運転免許証	
	2. 健康保険証	
	3. 住民票	
	4. 公的機関が発行した証明書 ( )	

※講習受付時での本人確認書類を右欄に○で示すこと

上部のみ貼ること

上半身脱帽で  
6ヶ月以内のもの

上部のみ貼ること

4cm

3cm

(写真添付欄)

### 受講者各位

当会は、個人情報をおの目的で利用させていただきます

- ・ 受講申込書の内容及び受講資格等の確認
- ・ 講習案内の送付
- ・ 受講者本人からのお問い合わせ

※ 上記にご同意いただけない場合、個人情報の確認・訂正等を希望される場合は受付窓口までお申し付けください。

別表 3-2

(玉掛け技能講習規程第4条(特例)を受ける場合の添付書類)

玉掛けの補助作業の実務経験証明

補助作業等の別	つり上げ荷重若しくは制限荷重が 1 トン以上のものの玉掛け補助作業の業務又は制限荷重が 1 トン未満の揚貨装置の玉掛け業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者	つり上げ荷重が1トン未満のクレーン、移動式クレーン又はデリックの玉掛け特別教育修了後6ヶ月以上従事した経験を有する者
補助作業等の期間	年 月～ 年 月(ヵ月)	年 月～ 年 月(ヵ月)
クレーンの種類及び形式 (つり上げ荷重t)	( t )	( t )
荷の種類及び形状		
具体的な作業内容		
有資格者氏名 ※主に指揮した者		

玉掛けの補助作業等の実務経験は、上記のとおり相違ありません。

(受講者本人)

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印

上記の申請者が、上表のとおり玉掛け補助作業等の実務に就いたことを証明いたします。

平成 年 月 日

所在地 \_\_\_\_\_

事業所名称 \_\_\_\_\_

事業主氏名 \_\_\_\_\_ 印

<p>注記</p> <p>1: クレーン等の種類又は形式とは、天井走行クレーン、ジブクレーン、橋形クレーン、トラッククレーン、ホイールクレーン等をいい、必ずつり上げ荷重を記載のこと。</p> <p>2: 荷の種類とは、一般的な名称(鋼材、コンクリート、木材等)をいい、荷の形状とは、鋼板、鋼管、棒鋼、形鋼、鋼材加工品、ヒューム管、PC抗機材部品、電気部品、その他等をいう。</p> <p>3: 具体的な作業内容は、建設現場での〇〇作業、製造工場での〇〇作業で、その内に玉掛補助作業の内容については、<u>特定された者の指揮の下に行う玉掛けの業務</u>(つり具を用いて行なう荷かけおよび荷はずしの業務)をいう。</p> <p>4: 補助作業等の別において玉掛け特別教育修了者については、<u>修了証のコピー</u>を添付すること。</p>
---